

廃線危機から救う！

北播磨のがんばる鉄道

北播磨地域・谷川線の良さを駅弁でアピール！

僕のおじいちゃんが住んでいる西脇市を中心として走る加古川線の一部の谷川線は、廃線も視野に議論が進む可能性があるかと報じられている。確かに廃線になる理由は、ガタガタと揺れるし、営業係数と輸送密度が低いので、評価も悪くなっている。

しかし、加古川線 特に西脇市・谷川駅間の車窓の風景は、一帯に広がる水田や一級河川の加古川、夏に緑が濃くなる山々が美しいと僕は思う。そんな大切で大好きな谷川線を失わないようにするために、僕は沿線の地域のことを調べてみることにした。

北播磨地域と加古川線



僕は、谷川線を盛り上げるために沿線の名産を使った駅弁を作ってみてはどうかと考えた。なぜなら、北播磨にはおいしいものがたくさんあることを僕は知っていた。いつもおじいちゃんの家のご飯はおいしいし、おじいちゃんの作る野菜も新鮮で最高だからだ。まず、お弁当に入れる食材を決めるために、地域のの人に特産品を聞いてみた。西脇市の駅長さん、沿線の博物館や美術館の館長さん。そして、加西市を走る北条鉄道の観光案内所に取材することができた。返ってきた答えは、次の通り。

岡之山美術館の館長さん
 黒田庄の和牛、地域の野菜、西脇の地酒ができたのよ！

西脇市の駅長さん
 黒田庄の和牛がおいしいですよ！

テラドームのお姉さん
 百日鶏、地域の野菜、お肉、播州ラーメンも有名です。

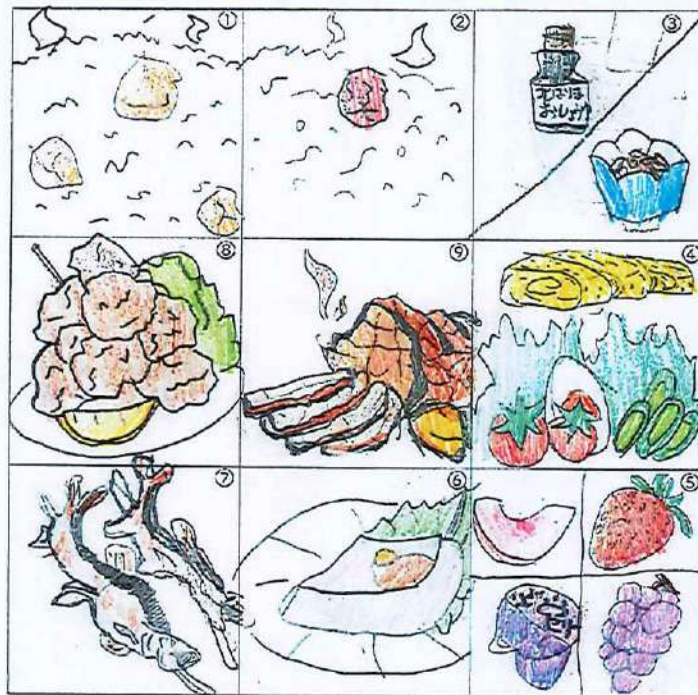
北条鉄道の観光案内の松田さん
 ぶどうや丹波黒、丹波栗もオススメです。

JAみりの販売員さん
 黒田庄和牛のローストビーフは絶品ですよ。

北播磨の食べものを使って駅弁を作る！

僕はおもらった意見の全ての食材を使ったかったが、お酒など子どもが飲むことができない物もあったので、大人も子どもも楽しめる駅弁をイメージした。また、僕が住んでいる京都駅で販売されている駅弁も参考にした。今回は北播磨の特産品を使っていろいろな種類の食べ物を楽しめる様に9マスの箱に入れる事にした。お弁当の名前は、北播磨の名産をつめ込んだ事がすぐ分かるような名前にした。その名も、

北播磨の名産盛り盛り弁当SP



左上から時計回りに、①丹波栗を使った栗ご飯、②ヒノヒカリの白米と梅干し、③北播磨の醤油とイカナゴのくぎ煮、④加古川のおいしい卵を使っただし巻き、⑤地元産のじいじ・ばあばたちが大切に育てている野菜とゆで卵、⑥デザートは季節の果物、もも、いちご、ぶどう、そしてぶどうゼリー、⑦西脇市の金ごまを使った金ごまどうぶ、⑧加古川・開電瀬で釣れた鮎の塩焼き、メインはさらに、⑨百日鶏の唐揚げ、⑩みんなのおすすめ!! 黒田庄和牛のローストビーフ!!

駅弁を知り、駅弁を制す！



レイアウトやレシピ研究のために駅弁を買って食べてみた。とてもおいしかった。地域のイメージを意識したお弁当が多く、僕はもっといろいろな種類を食べてみたいと思った。特によく見られた食材は、お肉や魚介類で、お弁当の名前から想像を超えるワクワクもあり、盛り付けも楽しかった。

地域をイメージした内容やお弁当の量によって、買う人の年齢層が違います。たくさんのお弁当を買ってもらうために工夫しています。オススメは、六甲縦走弁当。手頃な価格で量も多すぎないですよ！

駅弁のお店 淡路屋さん

編集後記

僕は、初め加古川線存続のために、みんなが楽しめるものは何かと考えた。その中で、地域について調べたり、特産品が分かったりして、いろんな人の知恵をかりて、食べ物で何かできないかと思った。今まで食べてきた北播磨の食べものをおいしくいただく方法も知る事ができた。まさに「一石二鳥」で、もっと北播磨の食べ物について知りたいなあと思った。

今回の鉄道新聞では、メインの地域の食材を使った駅弁を考えた。谷川線が廃線にならないうちに少しでも力になる事が出来たらなあと思う。



103系 N40 編成



僕は、沿線の豊かな自然が作り出した食物をぜひ駅弁として食べてもらいたいと思う。なぜなら、風景とともに味わうことで、谷川線の良さを知り、また食べたくなるといった気持ちももちろん、駅弁は谷川線だけの販売で、ここに来ないと食べることができない！



お世話になった人

JR 西日本西脇市駅長さん、西脇市岡之山美術館館長さん、北条鉄道観光案内の松田さん、にしわざ経緯度地球科学館テラドームのお姉さん、JAみりの販売員さん、淡路屋の販売員さん、どうもありがとうございました。

